

信州大学医学部附属病院 腎臓内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「血液透析用人工血管瘤形成に関する臨床的検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	血液透析用人工血管瘤形成に関する臨床的検討
所属(診療科等)	腎臓内科
研究責任者(職名)	橋本幸始(講師)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2029年12月31日
研究の意義、目的	血液透析用人工血管に発生する瘤の危険因子を明らかにすることを目的とした研究で、透析用人工血管の開存成績向上に貢献すると考えられます。
対象となる方	2015年1月1日から2025年12月31日の期間に共同研究機関で人工血管移植及び人工血管瘤について医療を受けられた方
利用する診療記録	年齢、性別、身体所見、人工血管に関連する情報、検査結果、透析に関する情報など
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	匿名化し、パスワードを付した電子メールファイルにより提供を受けます
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、人工血管瘤の発生と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	神應透析クリニック（責任者：神應太朗）
研究代表者	主任施設の名称：信州大学医学部附属病院 研究責任者：橋本幸始
問い合わせ先	橋本幸始(信州大学医学部附属病院腎臓内科講師) 電話：0263-37-2634

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。